

忘れないことが未来を守る

しゅんえん

春燕

出張平和資料館開催

開催日程：6/16（月）～6/20（金）10:00～17:00

語り部さんによる講演（SICカフェ）：6/18（水）15:00～
（90分間）

場所：法政大学 多摩キャンパス EGG DOME2階 ロビー奥

主催：H2O

協力：八王子平和・原爆資料館、法政大学SIC

学生企画・出張平和資料館「春燕」



全国には公設・私設さまざまな平和資料館があります。しかし、多くの資料館が来館者の減少や厳しい経営状況に置かれています。そこで、本企画では、法政大学多摩キャンパスでの出張展示を行うことで、学生やキャンパス近隣にお住まいの方々にも原爆や平和に関する展示に触れてもらい、戦争の悲惨さや平和の大切さを見つめ直す機会を提供することを目指しています。また、展示会場には募金箱を設置し、集まった募金を資料館に寄付することで、平和資料館の存続を支えていきたいと考えています。

八王子平和・原爆資料館 出張展示

6月16日（月）～6月20日（金）10:00-17:00

会場：多摩キャンパス EGG DOME 2F

ロビー奥

観覧：無料

今回の出張展示にご協力いただいたのは、八王子平和・原爆資料館です。本資料館は、八王子市在住の原爆被爆者の会（＝八六九会）から寄贈を受けた文献や資料の展示のため、1997年に市民の手によって作られました。現在では、原爆に限らず、平和に関するさまざまな資料・史料の収集に取り組まれています。

展示品の中には、原爆瓦や熱線で溶けた皿、また特筆すべき原爆の遺品として、広島で被爆死した中学生豊島長生さんの血染めの服などがあります。今回の企画では、上記衣服や物品、解説パネルを資料館からお借りし、多摩キャンパスで展示します。



語り部さんによる講演 （SIC カフェ）

6月18日（水）15:00-16:30（開場 14:30）

会場：多摩キャンパス EGG DOME 2F

スローワールドカフェ

参加：無料

【登壇者】

上田 紘治さん

3歳の時に広島の実地から約10キロ離れた場所で被爆。現在は、八王子市在住。被爆者の一人として1982年の国連軍縮特別総会に出席する武蔵野市の代表に選ばれたことから平和・反核運動に参加。1999年には、八王子市「原爆被爆者の会」の代表となり、以後語り部としての活動や書籍の出版などを通して、平和・反核への思いを伝えています。

永町さん

八王子平和・原爆資料館が所蔵する被爆死した学生（豊島長生さん）のご親族であり、自らも原爆の語り部をされています。

豊島さんのご家族からの話等を通し、展示品の一つである血染めの衣服についての解説をお聞きします。



会場アクセスについて

- ・会場のEGG DOMEは法政大学のバス停上にある建物です。
- ・お車でお越しの際は、キャンパス隣接の民間駐車場をご利用ください。

【問い合わせ先】

法政大学 ソーシャル・イノベーションセンター

✉ sic@ml.hosei.ac.jp

☎ 042-783-3014



SIC
Social Innovation Center